

各位

山洋電気株式会社
代表取締役 山本茂生

当社「緑が丘工場」跡地における土壌調査結果に関するお知らせ

当社「緑が丘工場」跡地（長野県上田市）において、土壌汚染対策法に準拠した方法による土壌および地下水の自主調査を実施しました。その結果、一部区画において、土壌および地下水から基準値を上回る揮発性有機化合物および重金属などが検出されたため、3月3日長野県上小地方事務所、3月8日上田市、3月10日に長野県本庁へ報告いたしました。

土壌汚染の原因および時期につきましては、調査いたしましたものの不明ですが、土壌・地下水に対しては、今後、早急に対策をおこなう予定です。

なお、当工場は2009年5月に移転し、現在は稼動しておりません。

1. 当該土地の概要

名 称：緑が丘工場跡地
住 所：長野県上田市緑が丘1-1-7
敷地面積：約 33,423 m²

2. 調査結果

2009年7月から2010年1月に調査しました。

①土壌分析結果

対象物質として基準上の全項目（26物質）について分析をおこなったところ、以下の表に示す項目において基準値の超過が確認されました。

土壌分析結果一覧表

項 目		単 位	基準値	検出最大値
物質名				
溶出量	鉛	mg/L	0.01	0.14
	ヒ素		0.01	0.040
	1,1-ジクロロエチレン		0.02	0.20
	シス-1,2-ジクロロエチレン		0.04	1.2
	1,1,1-トリクロロエタン		1	12
	トリクロロエチレン		0.03	2.6
	テトラクロロエチレン		0.01	51
	ベンゼン		0.01	0.022
含有量	鉛	mg/kg	150	1000

②地下水分析結果

敷地内6地点を調査した結果、以下の表に示す項目において基準値の超過が確認されました。

なお、最も高濃度の検出地は敷地の北側の位置でテトラクロロエチレンの 93mg/L でした。地下水の下流側にあたる敷地の南側2ヶ所で調査した結果、テトラクロロエチレンの検出値はそれぞれ 0.012mg/L、0.069mg/L と小さくなっており、また、同地点では以下の表にあるそのほかの物質はすべて基準値以下でした。

地下水分析結果一覧表

項目		基準値	検出最大値
物質名	単位		
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.02	2.6
シス-1,2-ジクロロエチレン		0.04	27
1,1,1-トリクロロエタン		1	55
トリクロロエチレン		0.03	7.9
テトラクロロエチレン		0.01	93
ベンゼン		0.01	0.44

3. 浄化対策の取り組みについて

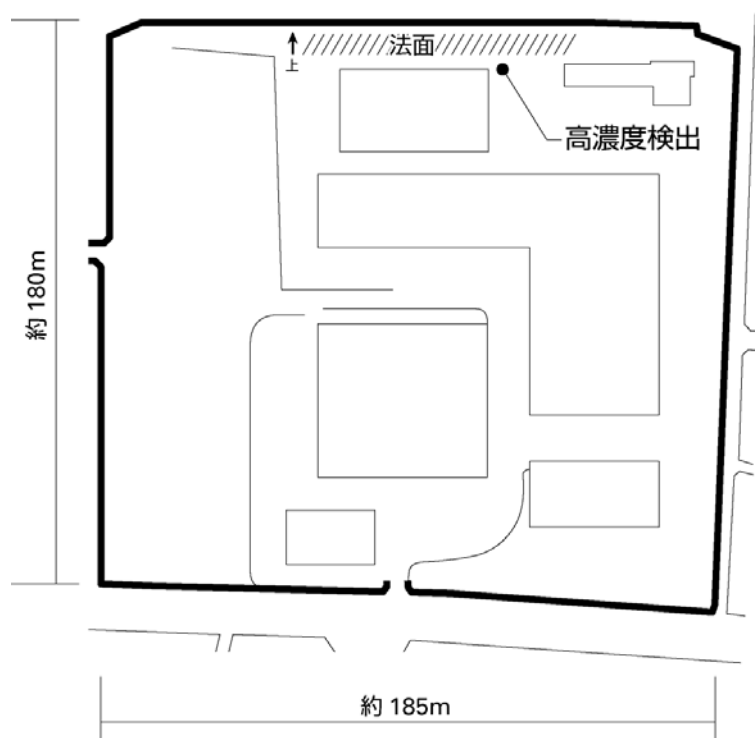
- ①高濃度汚染土壌区画の対策は、土壌を掘削除去したのち、健全な土壌で埋め戻します。
さらに、深いところについては、化学分解法で、無害化を図ります。
- ②地下水対策は、拡散防止を図るために、揚水井戸を設置し、浄化したうえで排水処理をおこないます。
- ③その他、長野県と連携をとりながら、適切な対処をおこないます。

4. 3月20日、近隣にお住まいのみなさまに本件をご説明する予定です。

【本件に関するお問合せ先】

山洋電気株式会社
 広報部 部長代理 遠藤 剛之
 TEL:03(3917)5675

緑が丘工場跡地 概略図



以上